# ,ースヒルズ溶接工業 株式会社

内容

溶接の付加価値を追技術者2名で創業、

求

また、

北坂社長は自社工場

0

コ

試作製造を得意としている。

しており、

異種材料同士の難

接合品

# 的

装置や部品のTIG・レーザ溶接、

精密機械加工、

ファイバレー

1

スヒルズ溶接工業は、

超高真空

プトに "ケーキ屋さんのようなガラス

工場がガラス

顧客から

口

接機の開発・販売などを手がける。

b

何を行っているのかが明瞭なもの

張りになっているくらい、 張りの工場"を掲げる。





TIG溶接による異種材料同士の接合で定評がある

## 主な事業内容

試作・研究開発品を主体とした TIG溶接の提供、受託加工など

## 主な取引先(納入先)

半導体、医療、航空宇宙機器 などのメーカー、大学・研究機関

## 主な製品

真空装置向けチャンバ、配管、 製缶・精密溶接・難接合部品など

## 社長あいさつ



代表取締役 北坂 規朗さん

産学連携などを通じてTIG溶接 に係る独自技術を実現してきま した。また、レーザ発振器メー カーや大手鉄鋼メーカーとの 共同開発にも取り組むなど外部 との連携にも力を入れています。 溶接技術の技術革新が進む中、 "接合"技術をより一層深耕する ことをめざしています。

### 主な保有設備

- ■交直両用パルスTIG溶接機 AVP-500 ダイヘン製 1台
- ■交直両用パルスTIG溶接機 AVP-300 ダイヘン製 3台
- ■ファイバレーザ溶接機 UW-SH1500C UW JAPAN製 1台
- ■YAGレーザ溶接機 UW-350A UW JAPAN製 1台
- 立型マシニングセンタ CMX800V DMG森精機製 2台



住 所/〒578-0984 東大阪市 菱江2-1-23

T E L/072-921-9516 F A X/072-921-2907 業/平成24年1月

立/平成27年11月 資本金/300万円 従業員/10名

## 張りの工場"をめざす顧客にも明瞭な"ガラス

「溶接・接合の認知度を高

術の付加

価値を 組んで 産学

また、

全国の企業

強み

東大阪市の立地を背景に、近隣を中心 までを一貫して対応する。また、 強み。 料調達から切削、 約500 溶接加工のみを請け負うのではなく 様々なニーズにも対応できる 社の外注加工先を確保して G溶接は独自技術を保 溶接、 洗净、 大阪府 検査

追 お から受託加工を請け負う。 と北坂規朗社長は、 で創業。「溶接部品への特化をめざした 真空装置メーカーに勤務していた2人 溶接理論とノウハウをかけ合わせること 携による開発にも多数取り 革新的な接合方法の創出を目標に と意気込む。 試作開発を中心に、 北坂社長は技

Webからの引き合いがり割を

創業の経緯を話す

いる。

も顧客からの好感を得る要因となって

づくりをめざしている。

こうした姿勢

## 開発、論文も多数産学連携で独自工法を

D 工 法 ] 認定にもつながっている。 産学連携によるこれらの として「WEL-DW工法」 開発にも余念がなく、 大阪府の「男女いきいきプラス認証企業 いる。また、こうした成果が認められ 論文発表しており、 しながらも強度を維持できるのが特徴 後の熱収縮により発生する歪みを抑制 の仕事の依頼につながっている。 には "真似のできない溶接" えるのも同社の強み。このような他社 付けられた溶接ができる技術者を抱 「経営革新計画達成企業」 や経験のみに依存せず、 を独自開発している。 各方面で注目されて 新たなTIG溶接 ゃ 開発成果を が全国から 溶接加工 理論に裏 W E L 研究



・ザ溶接機も販売する



マシニング加工にも対応する

